



株主のみなさまへ

第60期 報告書

平成21年7月1日～平成22年6月30日



TAKAMISAWA
株式会社 高見澤

証券コード：5283



代表取締役社長
高見澤 秀茂

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第60期報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

当期において当社グループを取り巻く経済環境は、一部業種に持ち直しの兆しが見え始めているものの、デフレ進行の懸念や雇用・所得環境も好転せず、引き続き厳しい状況下でありました。

また、民間設備投資や住宅投資も低調に推移し、建設関連事業、電設関連事業にとっては大変厳しい状況となりました。

このような情勢のもと当社グループは、積極的な営業展開と徹底的なコスト管理により収益の確保に全力を傾注してまいりましたが、グループ全体の売上高は微減と

なりました。

また収益面では営業利益は増益となりましたが、経常利益、当期純利益とも減益を余儀なくされています。

今後も当社グループを取り巻く経営環境は予断を許さない状況が引き続き予想されますが、第61期より「第2次中長期経営計画」を策定し、「第2次中期3ヶ年経営計画」の経営目標のもと、新たな一歩を踏み出し、経営目標の達成に向け全社員一丸となって取り組んでゆく所存であります。

なお、期末配当金につきましては、1株につき2円50銭とさせていただきますのでご報告申し上げます。

株主のみなさまにおかれましては、何卒ご理解をいただき、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年9月

当連結会計年度におけるわが国経済は、アジア向けを中心とした輸出が増加し、企業の生産活動は改善傾向にありましたが、内需低迷の長期化等により、その回復ペースは緩やかなものでした。また、デフレの懸念や欧州経済不安など、景気押下げリスクも存在しており、雇用情勢も好転しておらず、総じて厳しい状況が続いております。

当社グループが主に事業を展開しております建設業界においては、追加経済対策の補正予算により、いくらかの波及効果はあったものの、企業の設備投資の落ち込みや住宅投資の減少が続き、依然厳しい経営環境となっております。

一方、海外事業を展開している中国経済は、政府の景気刺激策が継続しており、各地で高速鉄道建設等のインフラ整備が進んでいます。民間のマンション建設も盛んで、不動産価格が値上がりしており、生コン販売で拠点展開している山東省でも不動産開発が進行中です。個人消費も活発で、自動車販売台数は前年を上回っており、渋滞対策の道路建設も進められています。

このような経済環境のなかにあつて、当社グループは、積極的な営業展開とコスト削減を徹底し、収益拡大に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の実績につきましては、売上高376億1千4百万円（前期比1.0%減）となりました。当期純利益につきましては1億8千万円（前期比20.1%減）となりました。

事業別セグメントの業績の概況

【建設資材事業】

国内の建設資材事業では、長野県内、新潟県上越地区の公共工事の増加があったものの、民間工事の減少により減収となりました。一方、中国市場においては、景気対策等の効果で需要はあるものの、コストアップと競争激化で減収となりました。

この結果、建設資材事業の売上高は88億1千9百万円（前期比4.9%減）となりました。

【電設資材事業】

電設資材事業では、住宅市場の冷え込み、企業の設備投資の抑制が続いており、減収となりました。

この結果、電設資材事業の売上高は175億2千4百万円（前期比6.1%減）となりました。

【石油・オート事業】

石油部門では、環境問題から化石燃料離れで需要の低迷が続いています。そうしたなか、営業エリアの拡大と新規顧客の開拓に注力し、増収となりました。オート部門では、中古車販売が景気低迷により需要が減退しており、減収となりました。

この結果、石油・オート事業の売上高は60億円（前期比4.0%増）となりました。

【請負工事事業】

請負工事事業では、堅調に推移したリニューアブル部門と営業エリアの拡大により増収となりました。

この結果、請負工事事業の売上高は20億4千8百万円（前期比63.5%増）となりました。

【不動産事業】

不動産事業では、販売環境の好転により、売買物件の取扱いが増加し増収となりました。

この結果、不動産事業の売上高は6億6千4百万円（前期比32.6%増）となりました。

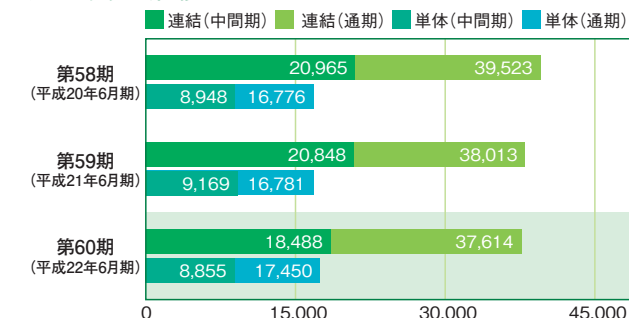
【その他事業】

農産物部門では、きのこ加工、農業資材事業の販売が順調に推移しましたが、高原野菜の価格低迷により、減収となりました。運送部門では、依然として厳しい環境のなかで減収となりました。農業用機械製造販売部門では、きのこ栽培の為の液体菌接種装置等の販売が増加し増収となりました。

この結果、その他事業の売上高は25億5千5百万円（前期比0.3%増）となりました。

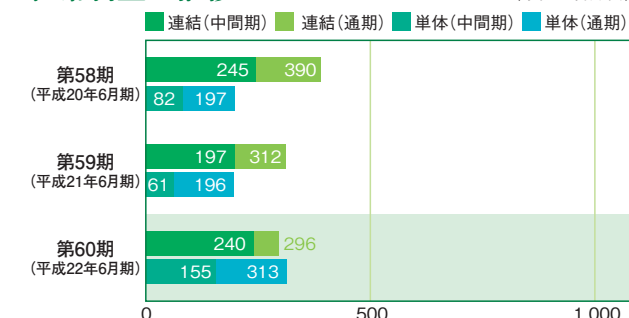
売上高の推移

(単位：百万円)



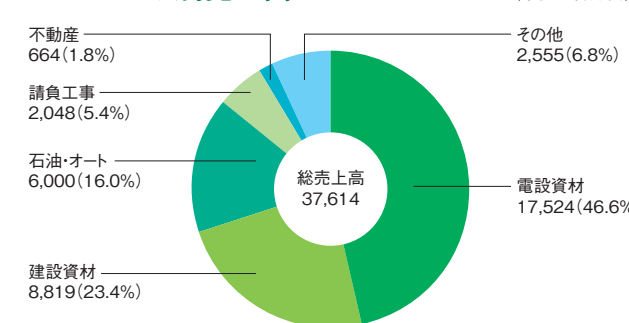
経常利益の推移

(単位：百万円)



セグメント別売上高

(単位：百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,187	1,311
受取手形及び売掛金	7,373	6,894
商品及び製品	1,210	1,223
仕掛品	73	159
原材料及び貯蔵品	163	157
その他	635	1,009
貸倒引当金	△ 79	△ 76
流動資産合計	10,564	10,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,784	2,647
機械装置及び運搬具	930	889
土地	6,123	6,195
リース資産	324	399
その他	895	385
有形固定資産合計	11,057	10,517
無形固定資産	206	219
投資その他の資産		
その他	1,931	2,808
貸倒引当金	△ 668	△ 794
投資その他の資産合計	1,263	2,013
固定資産合計	12,527	12,751
資産合計	23,091	23,429

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末 (平成21年6月30日)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,665	3,571
短期借入金	6,903	7,089
リース債務	146	173
未払法人税等	29	34
賞与引当金	183	160
その他	790	723
流動負債合計	11,718	11,753
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	3,621	3,974
リース債務	196	257
退職給付引当金	1,216	1,261
役員退職慰労引当金	152	154
環境対策引当金	98	—
その他	629	645
固定負債合計	5,965	6,342
負債合計	17,683	18,096
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
利益剰余金	3,765	3,606
自己株式	△ 31	△ 13
株主資本合計	4,997	4,857
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21	19
土地再評価差額金	△ 51	△ 52
為替換算調整勘定	48	96
評価・換算差額等合計	17	63
少数株主持分	392	411
純資産合計	5,408	5,332
負債純資産合計	23,091	23,429

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成21年7月1日から 平成22年6月30日まで)	前連結会計年度 (平成20年7月1日から 平成21年6月30日まで)
売上高	37,614	38,013
売上原価	32,148	32,530
売上総利益	5,465	5,482
販売費及び一般管理費	4,999	5,098
営業利益	466	384
営業外収益	225	289
受取利息	5	7
不動産賃貸料	50	53
仕入割引	106	119
負ののれん償却額	—	28
その他	63	80
営業外費用	396	361
支払利息	255	291
為替差損	22	34
その他	118	36
経常利益	296	312
特別利益	167	25
固定資産売却益	18	11
貸倒引当金戻入額	135	13
その他	13	0
特別損失	202	43
投資有価証券評価損	13	20
その他	188	22
税金等調整前当期純利益	261	293
法人税、住民税及び事業税	47	60
法人税等調整額	13	△ 15
少数株主利益	19	21
当期純利益	180	226

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (平成21年7月1日から 平成22年6月30日まで)	前連結会計年度 (平成20年7月1日から 平成21年6月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	934	741
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 352	△ 519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 758	△ 505
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 173	△ 280
現金及び現金同等物の期首残高	876	1,156
現金及び現金同等物の期末残高	702	876

単体財務諸表

単体貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当事業年度末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成21年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	625	620
受取手形及び売掛金	2,435	2,386
商品及び製品	690	702
仕掛品	63	149
原材料及び貯蔵品	78	73
その他	567	708
貸倒引当金	△ 17	△ 22
流動資産合計	4,443	4,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,679	1,728
機械装置及び運搬具	465	446
土地	4,202	4,224
その他	1,149	449
有形固定資産合計	7,496	6,849
無形固定資産	176	172
投資その他の資産		
その他	2,679	3,529
貸倒引当金	△ 378	△ 536
投資その他の資産合計	2,301	2,992
固定資産合計	9,975	10,015
資産合計	14,418	14,634

(単位:百万円)

科目	当事業年度末 (平成22年6月30日)	前事業年度末 (平成21年6月30日)
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,873	1,974
短期借入金	4,360	4,382
未払法人税等	17	17
賞与引当金	138	105
その他	592	578
流動負債合計	6,980	7,059
固定負債		
長期借入金	3,338	3,726
退職給付引当金	794	823
役員退職慰労引当金	107	93
その他	864	803
固定負債合計	5,105	5,447
負債合計	12,086	12,507
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	1,264	1,264
利益剰余金	1,135	915
自己株式	△ 31	△ 13
株主資本合計	2,368	2,166
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15	13
土地再評価差額金	△ 51	△ 52
評価・換算差額等合計	△ 35	△ 38
純資産合計	2,332	2,127
負債純資産合計	14,418	14,634

単体損益計算書

(単位:百万円)

科目	当事業年度 (平成21年7月1日から 平成22年6月30日まで)	前事業年度 (平成20年7月1日から 平成21年6月30日まで)
売上高	17,450	16,781
売上原価	14,360	13,792
売上総利益	3,090	2,989
販売費及び一般管理費	2,722	2,697
営業利益	367	292
営業外収益	169	159
受取利息	6	6
不動産賃貸料	30	32
その他	132	121
営業外費用	224	255
支払利息	193	217
為替差損	20	32
その他	10	4
経常利益	313	196
特別利益	150	2
固定資産売却益	3	1
償却債権取立益	—	0
その他	147	0
特別損失	181	34
投資有価証券評価損	14	18
その他	166	15
税引前当期純利益	282	164
法人税、住民税及び事業税	△ 5	△ 5
法人税等調整額	45	△ 5
当期純利益	242	176



株主優待のお知らせ

当社は株主様ご優待として、特産事業部で製造販売しております“なめ茸「志賀の郷」”をお送りさせていただきます。「志賀の郷」は奥信濃、志賀高原のふもと標高600mの地で生まれました。えのき茸栽培に最も適した豊かな自然と風土のなか、採りたてのえのき茸に厳選された丸大豆醤油で、じっくり煮込み熟成した逸品です。新鮮なえのき茸の歯ごたえと風味をご賞味していただき、ご意見を頂戴できれば幸いです。



対象株主	贈呈内容
平成22年6月30日現在 1,000株以上ご所有の株主様	1名様につき なめ茸「志賀の郷」を贈呈

●●なめ茸グルメ●●

●きゅうりのなめ茸あえ● きゅうりとにんじんを細切りにし、なめ茸を加えてしっかりあえる。白ごまをふりかけて出来上がり♪なめ茸であるので調味料いらすい!!	●なめ茸とねぎ入卵焼き● 卵は割りほくし酒と砂糖で調味。なめ茸と青ねぎを加える。最後にだし巻き卵のように焼いて…お酒のおつまみに!!	●スバゲイなめ茸風味● 茹でたてスバゲイをバターであえ、たっぷりなめ茸をかけてお召上がりください。簡単・美味しい和風パスタ!!
--	--	---

お気付きの点またはご注文がございましたら、下記までお問合せください。

お問合せ先
株式会社 高見澤 総務部
 Tel (026)228-0111 Fax (026)227-8046

事業紹介

特産事業部

<http://syunsai-ringo.jp/>

もっとおいしく、もっと安全に、 もっとお客様の近くに

志賀高原、斑尾高原、野沢温泉に囲まれた長野県中野市に特産事業部があります。信州の新鮮な果物を全国のお客様にお届けする「直販課」、新鮮な長野県産のえのき茸で作るなめ茸を製造販売する「志賀フーズ工場」、きのご培地（菌床）をきのご生産者に販売する「農業資材課」の3部門でお客様の「あっ！うれしい」をお手伝いさせていただいております。

【直販課】

果樹王国、長野県。そんな信州のサンふじ・巨峰・川中島白桃など旬の果物を取り揃え全国のみなさまにお届けしております。当然ですが果物は産地や生産者によってその品質は大きく変わります。特にサンふじは各市場で非常に高い評価を得ている志賀高原のふもと、山ノ内町産のものを厳選して取扱っております。当社の創業はりんごの卸であり当社のルーツといえる部門です。60年の経験を生かしてギフトなどさまざまな形態で信州の味覚を全国にお届けしております。



【志賀フーズ工場】

長野県はえのき茸・ぶなしめじなど全国有数のキノコの産地です。その地の利を生かし、長野県産のえのき茸を使用してなめ茸を製造販売しております。食の安全が叫ばれるなか、安全でおいしくかつお求めやすい商品の開発に日々邁進しております。特に新鮮な地元のえのき茸と厳選した醤油・調味料で作られた固形分90%のなめ茸「志賀の郷」は大変ご好評をいただいております。



【農業資材課】

えのき茸・ぶなしめじの栽培にはコーンコブミール（もろこしの芯を乾燥して砕いたもの）が使用されます。そんなコーンコブミールを中国、タイ、インドネシアから輸入し、販売している部門です。また、コーンコブミールを中心に米ぬか、フスマ、ビートパルプ（砂糖の搾りかす）などをブレンドし、きのごの種類・栽培方法に合わせた培地を各生産者に納入させていただいております。

石油・オート事業部

(石油部) <http://takamisawa-sekiyu.info/>

(オート部) <http://www.kk-takamisawa.co.jp/kuruma-beya/>

人とクルマのよい関係をサポートします。

自動車のガソリンや軽油の供給だけでなく、自動車用品及び洗車などの販売や車検、保険を通じて、車に関するトータルな情報発信源として地域密着に努めます。

【石油・オート事業部】

石油・オート事業部では、平成21年11月、長野市高田の長野中央給油所（コスモ）にて、格安レンタカー「イツモレンタカー長野中央店」をオープンいたしました。

イツモレンタカーは、厳選された中古車を当社カーランド東店で手配し、当社の北陸信越運輸局指定整備工場であるピットインジャンボにて車検・点検を実施。また通常はSSスタッフ・車輛管理者が点検メンテナンスを実施することにより、無駄なコストを削減いたしました。それにより、既存大手レンタカーに比べ、驚異の低価格にてご提供しております。

マーチ、ヴィッツのSクラスなら、ちょい乗りコース1時間でなんと998円から。Lクラス8人乗り1BOXも2台常備、2泊3日の家族旅行やちょっと荷物が多いかな？という時、また急な来客を軽〜く市内観光案内する時など非常に便利にお使いいただけたと思います。

ETCは全車装備、またオプションではチャイルドシート（乳児用〜）、カーナビ、ペット同乗等、各525円/日をご用意しております。

- 空車状況がひと目でわかる！かんたん予約システム。
- まずは、パソコンでインターネット をクリック。
- 携帯電話は、チラシ記載のURLまたはQRコードからお願いいたします。

マイカー感覚で利用できる、身近で便利で安心の格安レンタカー。イツモレンタカー長野中央店のご利用をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

Web会員特典

- 1 Web予約で基本料金が5%OFF!
- 2 初回ご利用時500円OFF!
- 3 帰着時ガソリン特別価格!
- 4 長野駅まで送迎無料（Web予約のお客様に限る）



営業開発事業部

<http://www.appleline-golf.com/>

“顧客・社員・株主・地域社会に必要とされ 貢献できる事業”の開発を目指して

当社の経営資源を最大限に活用するとともに、これからのニーズにマッチし社員がやりがいを感じられる事業の開発を目指して日々活動しております。

【ゴルフサービス事業】

ゴルフはかつての社交術的な娯楽というイメージから、今やジュニアからシニアまで年齢性別を問わず誰もが気軽に楽しめるスポーツになりました。当事業部では単に従来のゴルフ練習場事業にとどまらず、スイング解析機とウェブサイトを組み合わせた独自のレッスン事業や、各種イベント開催及びゴルフ関連情報の提供、用品リサイクル事業などを通じてゴルフの新たな楽しさを発信し、常に業界をリードするとともに地域オンリーワンの「ゴルフ関連サービス施設」を目指して事業を推進しております。

ゴルフ関連業界では団塊世代の一斉リタイヤが始まるといわれる2015年問題が声高に叫ばれるなか、当事業部では既存市場でのシェアアップに注力することは勿論、新たな顧客層や事業領域の拡大にも努めております。





アップルラインゴルフセンター (長野市赤沼)

開放感ある200Yのフィールドで年中無休！毎日打ち放題!!



平成22年春に大規模リニューアルを実施し、お客様にはさらに快適な環境でご利用いただけます。打ち放題を中心としたリーズナブルな料金システムや、モーションアナライザーを用いたレッスン、ウェブサイト情報、各種イベントなどに加えて、新たに用品のリサイクルサービスを開始し、大変ご好評をいただいております。今後も引き続き、関連サービスの充実によりお客様満足度の向上をはかるとともに、女性やジュニアを中心とした新たなプレイヤー層のニーズにも応えられるよう進化を続けてまいります。

平成22年春リニューアルオープン！
さらに快適なプレイ環境を提供します!!

不動産事業部

<http://www.t-fj.net/>

みなさまに役立つ不動産関連情報をご提供します。

不動産事業部では、アパートの斡旋や管理・土地の売買・建売住宅の販売や、快適で安心な生活の基盤となる住宅等の供給に努めております。不動産のことなら何でもご相談ください。

【コンパクト住宅の販売】



住宅ローンを考えてなかなか新築住宅を購入できない…そんな声を聞くなかで、当事業部では月々5万円台後半〜のローン支払いで新築住宅を購入できる商品を発売いたしました。今まで新築住宅の購入を諦めていた方や、アパートに毎月家賃を払っている方に大変ご好評いただいております。

間取りは3LDK〜4LDKで駐車場2台分のスペースを設けました。建物はオール電化で、IHキッチンヒーターやエアコンなど標準設備は設置済で年間20棟の販売を計画しております。

【売買・賃貸】



売買物件の仲介取引及び、売主物件の販売を年間60件しております。中古物件の査定は無料・迅速・秘密厳守をモットーに行い、売りたい方以外にも所有不動産の価値を知りたい方など多くのお客様にご利用いただいております。

賃貸物件、サブリース物件、仲介など500戸の賃貸管理をしております。また、本社のある長野ダイヤモンドビルも管理しており、多くのテナント様にご入居いただいております。

会社概要 (平成22年6月30日現在)

会社概要

商号 株式会社高見澤
 設立 昭和26年3月29日
 資本金 1,264,300,000円
 従業員数 303名
 事業部、営業所等 36拠点

※当社の所属業種が平成22年4月1日より、製造業から商業へ変更になりましたのでお知らせいたします。
 なお、証券コード5283は変更ありません。

ホームページのご案内

<http://www.kk-takamisawa.co.jp/>

当社グループのさまざまな情報は
 こちらでもご覧いただけます。



役員 (平成22年9月27日現在)

代表取締役社長	高見澤 秀 茂	取締役	原 山 稔 明	常勤監査役	小 林 茂 茂
専務取締役	浅 川 洋	取締役	米 山 剛	社外監査役	鴫 沢 悦 也
常務取締役	赤 沼 好 宏	取締役	小 林 栄 八 州	社外監査役	武 田 俊 男
常務取締役	佐 藤 倫 正	取締役	高見澤 尊 昭		
常務取締役	大 井 文 成	取締役	小 林 茂 勝		
常務取締役	高見澤 雅 人	取締役	宮 澤 信 夫		

グループ会社

連結子会社

社名	資本金	議決権比率
昭和電機産業株式会社	750百万円	100.0%
直江津臨港生コン株式会社	50百万円	74.0%
オギワラ精機株式会社	10百万円	82.5%
株式会社アグリトライ	44百万円	52.3%
烟台高見澤混凝土有限公司	230百万円	69.6%
淄博高見澤混凝土有限公司	3,200万元	64.6%

関連会社

社名	資本金	議決権比率
山東建澤混凝土有限公司	3,000万元	45.0%

株式の状況 (平成22年6月30日現在)

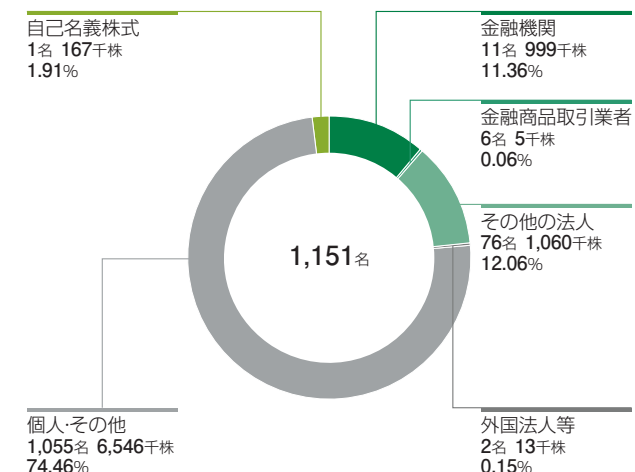
株式の状況

発行可能株式総数…………… 18,915,000株
 発行済株式の総数…………… 8,792,000株
 1単元の株式数…………… 1,000株
 株主数…………… 1,151名(前期末比38名増)
大株主(上位10名)

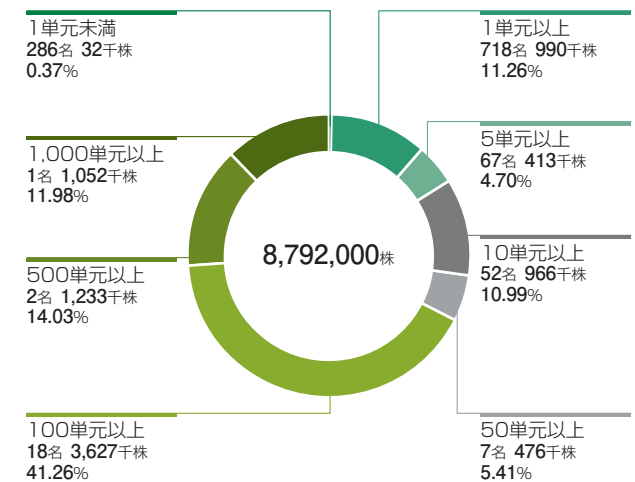
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
高見澤秀茂	1,052	12.21
高見澤昭二	667	7.74
高見澤豊子	566	6.56
高見澤信義	490	5.69
高見澤吉晴	460	5.34
株式会社八十二銀行	427	4.95
高見澤雅人	305	3.54
高見澤達郎	193	2.24
湯本良知	183	2.12
日本興亜損害保険株式会社	176	2.04

(注) 持株比率は自己株式(167,539株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
基準日	毎年6月30日 そのほか必要ある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	9月中
期末配当金受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先・送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載し公告します。 公告掲載の当社のホームページアドレス http://www.kk-takamisawa.co.jp/koukoku/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。